

分野	補完的な道路の整備			事業番号	86	事業名	県単道路改築		
市町村名	諏訪市	ふりがな箇所名	(主) 岡谷茅野線	こなみおおくま 湖南大熊		事業年度 (完了年度は見込み)	H24年度～ H30年度		
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	道路拡幅工 L=400m W=6.5(11.0)m					H23年度末事業進捗率	0%	
	H24年度以降実施内容	同上					本工事費等ベース	0%	
	H24年度実施内容	測量設計一式					用地補償費ベース	0%	
	年度	全体事業費	H22年度まで	H23年度	H24年度	H24年度以降			
	事業費計(千円)	200,000	0	0	10,000	200,000			
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0			
	その他								
	県債	180,000	0	0	9,000	180,000			
	一般財源	20,000	0	0	1,000	20,000			
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価		ランク	評点	
	(30)	必要性	計画交通量	4,000台/日以上	1,500台以上～4,000台/日未満	1,500台未満	A	4	
			代替道路	唯一の道路である	代替となる道路がある			0	
		ネットワーク (道路網)	Aバス路線である	B駅やICなどに通じるまたは役場と交通結節点や支所などを結ぶ路線	A及びBに該当しない	5			
			ボトルネック箇所	ボトルネック箇所でない		4			
		各事業特有の必要性(安全の確保)	観光地に通じる道路	観光地に通じる道路ではない		2			
			4.0m未満又は30m未満又は8%以上(幅員、半径、勾配)	4.0m以上5.5m未満(幅員)	5.5m以上(幅員)	0			
		他事業との関連	自動車と自転車・歩行者との分離を図る	歩道はあるが不十分であるものを再整備	目撃車と目撃車・歩行者との分離がなされていない	4			
			河川改修、新幹線、高速道などの事業に関連して実施			10			
	小計						29		
	(10)	重要性	設計上の環境・景観配慮	環境・景観配慮がされ確実性が高い	環境・景観配慮がされているが確実性が低い	環境・景観配慮をしていない	B	0	
		地域の法的な位置付け	緊急輸送路(1次)に位置付けられている	緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地震防災対策強化地域、観光圏整備実施計画認定地域に位置付けられている	特別な位置づけはない			5	
		小計						5	
	(20)	効率性	費用対効果	B/C(3便益)1.0以上	B/C(3便益)1.0未満(3便益以外の観点から一定の効果が得られる)	B/C(3便益)1.0未満	B	5	
			事業効果の早期発現(H24以降事業年数)	事業年数 3年以内	事業年数 4年～5年以内	事業年数 6年以上		0	
		コスト縮減	全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	コスト縮減はしていない	7			
		小計						12	
	(20)	緊急性	安全性の向上	交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	交通事故や落石等の危険がない	B	6	
			各事業特有の緊急性(医療・福祉)	医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	医療・福祉の連携に関係ない道路		6	
		小計						12	
(20)	計画	地域からの要望	地域住民の内発的な要望が強い	市町村からの要望	特に要望がない	A	7		
		事業情報の共有	関係者以外に広く周知	関係者中心に周知	特に周知していない		5		
	住民参加の状況	住民が計画策定に直接参加	住民や市町村の意見を計画策定に反映	特に住民意見は反映していない	4				
	小計						16		
費用対効果(B/C)		3.6			評価の合計		B	74	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	(主) 岡谷茅野線は岡谷市から諏訪市を經由し茅野市に通じる幹線道路である。諏訪湖沿岸の岡谷市分は、H14の湊バイパスH15の丸山橋供用により改良済となった。しかし、本計画区間は、幅員が狭く、線形も悪いため、大型車の通行に支障をきたしている。また、歩道も無く、歩行者の安全確保のためにも、道路整備が強く求められている。平成21年8月の集中豪雨による新川支川の実害を受け地元の改良要望の声が高く、河川と併せた交付金での改良をH23より実施している。本計画区間はその先線であり本区間の改良整備を図ることによりバイパスとしての位置づけを図るものである。							
	地域からの要望経緯	平成14年2月 湖南地区区長会・北真志野区から諏訪建設事務所へバイパス要望 平成17年2月 湖南地区区長会から諏訪建設事務所へバイパス要望							
	事業説明等の経緯	諏訪市、地区役員へ事業の説明を行う。							
	環境・景観への配慮項目	設計段階で環境への配慮をしたい。							
	他事業・プロジェクトとの関連	社会資本整備総合交付金(活力創出基盤整備)事業 諏訪市 大熊							
	特記事項	地域の意見を聞きながら、工法等選定していきたい。							
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他				
部意見	諏訪地域における国道20号と並ぶ東西方向への幹線道路であり、第二次緊急輸送路であることから事業を実施したい。			政策評価課 意見	必要性が認められる。				